

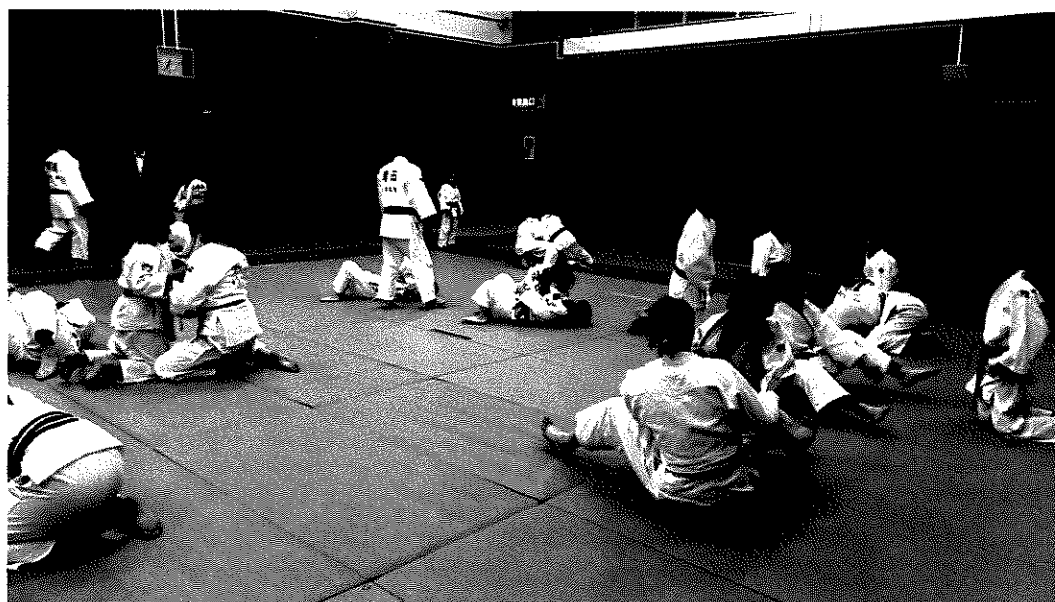
## 平成国際大学出前柔道教室

三宅 仁

本年度も地域貢献の一環として、また柔道の普及を目的として平成国際大学出前柔道教室を実施した。本学女子道部員が月に1・2回のペースで加須市の市民体育館へ出向き、加須市柔道連盟に所属している小中学生約40名を対象に合同稽古や実技指導を行っている。少子化や柔道事故の影響が重なり、柔道人口が減少している中での活動であるが、嘉納師範が「精力最善活用」・「自他共栄」を柱として創設した柔道という伝統文化を子ども

たちに伝えることで、柔道人気が復活することを願っている。また、この地道な活動を広げることで、柔道を通じた人づくりに貢献し、日本の教育に僅かでも役立てることを目指していきたい。

今後も、できる限り指導の機会を増やし、子どもたちへ多くの柔道の魅力を伝えると共に、子どもたちへの指導の場を通して参加学生自身の人間力の向上に役立てることができれば幸甚である。



練習風景の一コマ